

水生生物モニタリング調査結果一覧（はやま湖G）

<はやま湖G 水質底質採取項目>

項目	放射能分析項目					
	一般分析項目		水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
調査地点	水質	底質				
G-1						
G-2	-		-	-	-	-
G-3						
G-4	-		-	-	-	-
G-5						

<はやま湖G 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時		水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻(水)	時刻(泥)	水温()	泥温()	性状	色相	混入物	全水深(m)	透明度(m)	
G-1	37.732050°	140.812717°	H26.6.30	12:09	12:30	22.4	19.1	軟泥	7.5Y4/2	植物片	6.2	2.3	
G-2	37.726733°	140.822333°		-	11:01	-	9.8	軟泥	7.5Y5/1	植物片	-	-	
G-3	37.730167°	140.830667°		10:10	10:35	21.7	17.5	礫混軟泥	7.5Y4/2	植物片	6.8	2.4	
G-4	37.738200°	140.803450°	H26.7.1	-	12:10	-	16.2	砂泥	7.5Y5/2	植物片	-	-	
G-5	37.734117°	140.808833°	H26.6.30	11:32	11:54	22.6	16.7	軟泥	7.5Y5/3	植物片	7.5	2.2	

<はやま湖G 一般分析項目・放射能分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
G-1(表層)	37.732050°	140.812717°	H26.6.30	12:09	7.4	1.0	4.5	9.2	6.1	0.04	2.1	2	1.7	0.023	0.059	-
G-1(下層)					7.4	0.7	4.9	9.4	6.2	0.04	1.9	4	3.0	0.041	0.11	0.0013
G-3(表層)	37.730167°	140.830667°			10:10	7.5	0.8	4.7	9.7	6.3	0.04	2.6	2	1.8	0.018	0.044
G-3(下層)			7.4	0.8		5.3	8.4	6.8	0.04	2.6	2	2.1	0.025	0.069	-	
G-5(表層)	37.734117°	140.808833°	H26.6.30	11:32	8.2	1.1	5.1	9.1	6.7	0.04	2.8	2	1.9	0.023	0.062	-
G-5(下層)					7.6	0.7	5.0	9.4	6.2	0.04	2.1	3	3.0	0.045	0.12	-

<はやま湖G 一般分析項目・放射能分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{h,H,E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)		
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2-75mm) (%)	粗砂 (0.85-2mm) (%)	中砂 (0.25-0.85mm) (%)	細砂 (0.075-0.25mm) (%)	シルト (0.005-0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)	
G-1	37.732050°	140.812717°	H26.6.30	12:30	6.6	85	82.0	27.4	98.4	2.266	0.0	0.4	0.2	7.8	38.3	53.3	0.0035	2	4,800	13,000	7.3	
G-2	37.726733°	140.822333°		11:01	6.8	-20	76.9	16.5	47.9	2.545	0.0	0.1	0.4	0.8	37.1	61.6	0.0011	2	5,800	16,000	-	
G-3	37.730167°	140.830667°		10:35	6.9	21	50.6	7.1	20.8	2.663	10.1	12.0	18.5	14.0	19.3	26.1	0.12	19	1,400	4,000	-	
G-4	37.738200°	140.803450°		H26.7.1	12:10	7.1	80	29.7	3.6	5.5	2.729	4.3	14.5	62.4	14.1	2.3	2.4	0.48	19	1,000	2,900	-
G-5	37.734117°	140.808833°		H26.6.30	11:54	6.7	42	77.7	26.1	110	2.357	0.0	0.1	0.6	47.6	47.1	0.0064	2	6,500	18,000	-	

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<はやま湖G 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	種名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			Cs-134 (Bq/kg-wet)	Cs-137 (Bq/kg-wet)	Sr-90 (Bq/kg-wet)			
		成長段階	胃内容物										内臓抽出								
G-1	湖内	37.732050°	140.812717°	H26.6.30	藻類・植物	-	-	-	-	プランクトン(浮遊藻類)	相当数	0.011	-	-	-	30	74	-			
G-2		37.726733°	140.822333°	H26.7.16	脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Carassius auratus</i>	ギンブナ	2	2.5	成魚(9歳)	内容物があるが不明	内臓抽出	90	260	1.0			
G-3		37.730167°	140.830667°	H26.7.17	脊椎動物	硬骨魚	スズキ	サワイッソ	<i>Micropterus dolomieu</i>	コクチバス	2	1.4	成魚(2歳)	空胃	内臓抽出	280	790	2.3			
G-4	流入河川	37.738200°	140.803450°	H26.6.30	脊椎動物	硬骨魚	ナマズ	ナマズ	<i>Silurus asotus</i>	ナマズ	1	0.72	成魚	空胃	内臓抽出	300	860	-			
					節足動物	昆虫	トノボ	トノボ	<i>Macronia amphigena amphigena</i>	コヤマトンボ	42	0.017	幼虫(ヤゴ)	-	-	21	59	-			
					節足動物	昆虫	トノボ	オヤシマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>	オニヤンマ											
					節足動物	昆虫	トノボ	サイトノボ	<i>Sieboldius albardae</i>	コオニヤンマ											
					節足動物	昆虫	トノボ	ヤシ	<i>Anax parthenope julius</i>	ギンヤンマ											
				軟体動物	腹足	吸腔	カニ	<i>Semisulcospira libertina</i>	カワニナ	25	0.032	成体	-	-	軟体部	29	82	-			
				脊椎動物	硬骨魚	スズキ	サワイッソ	<i>Micropterus dolomieu</i>	コクチバス	3	2.2	成魚(3歳)	水生昆虫、甲殻類、魚類	内臓抽出	320	880	2.0				
				脊椎動物	硬骨魚	スズキ	サ	<i>Rhinogobius flumineus</i>	カワヨシノボリ	18	0.032	成魚	-	-	-	61	160	-			
				粗粒状有機物	-	-	-	-	-	-	-	水底落葉等	相当数	0.37	-	-	-	-	170	470	-
				藻類・植物	-	-	-	-	-	-	-	河床付着物(藻類を含む)	相当数	0.016	-	-	-	-	150	400	-
節足動物	昆虫	トノボ	トノボ	<i>Protohermes grandis</i>	ヘビトンボ	26	0.018	幼虫	-	-	-	-	15	48	-						
脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	4	0.052	成魚(1.2歳)	空胃	内臓抽出	53	150	-								
脊椎動物	硬骨魚	サ	サ	<i>Oncorhynchus masou</i>	ヤマメ	10	0.14	未成魚(1歳)	陸生昆虫、環形動物	内臓抽出	49	130	-								

- 1: 生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。
- 2: 水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。
- 3: 複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名で下線で示した。
- 4: 生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。
- 5: 成長段階の赤字記載は、鱗または耳石による年齢査定の結果を示す。
- 6: プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。
- 7: 河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。
- 8: N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。
- 9: 放射能測定値の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。